

直轄工事における支払い賃金、労働時間、労務費の 実態把握の進め方について

賃金の支払い、労働時間等の実態把握の論点について

1. 建設業就業者の減少、高齢化が進む中、インフラ整備の担い手・地域の守り手である建設業等がその役割を果たし続けられるよう、担い手確保・生産性向上・地域における対応力強化を目的に、担い手3法が改正された。品確法に基づく基本方針、運用指針が改定された。
2. 運用指針の改定に伴い、「受注者の協力の下」の文言が追記され、「発注者は、受注者の協力の下、下請業者への賃金の支払いや適正な労働時間確保に関し、その実態を把握するよう努める。」との努力義務が規定されている。

■品確法

- 1) 基本理念として、担い手の賃金、労働時間等の労働条件等の適正な整備に配慮することを受発注者に努力義務化（第3条第9項）
- 2) 発注者の責務として、公共工事の品質が確保されるよう、担い手の確保等に配慮し、①公共工事等の仕様書・設計書の作成、②予定価格の作成、③入札・契約の方法の選択、④契約の相手方の決定、⑤監督・検査、⑥工事等の実施中・完了時の施工状況等の確認・評価等の適切な実施を規定。（第7条）

■発注関係事務の運用に関する指針

Ⅱ. 発注関係事務の適切な実施のために取り組むべき事項

1 工事

1－3 工事施工段階

（工事中の施工状況の確認等）

建設業法において、元請負人は下請代金のうち労務費相当については現金で支払うよう適切に配慮することが規定されたことや、品確法において、公共工事等に従事する者の賃金や適正な労働時間の確保等、下請業者を含め適正な労働環境の確保を促進することが規定されたことを踏まえ、**発注者は、受注者の協力の下、下請業者への賃金の支払いや適正な労働時間確保に関し、その実態を把握するよう努める。**

<論点>

（これまでの主な取組）

- 働き方改革を強力に推進するため、「週休2日の拡大」、「時間外労働規制の適用」等の取組・施策を実施

<論点>

- 運用指針に規定されている「受注者の協力の下、下請業者への賃金の支払いや適正な労働時間確保に関し、その実態を把握するよう努める」ため論点についてご意見を戴きたい。

労働時間・賃金の把握の先事例

1. 労働時間を把握する取組は、施工会社の自発的な取組を含め試行実績がある。試行実績の中には、生産性の変化を定量的に把握した事例もある。
2. 下請会社の技能労働者の労働時間・賃金の確認方法について、技術提案評価型(S型)方式を用いて技術提案を求めた工事もある。

■試行工事(1):労働時間の把握を求める試行工事 【令和5年9月より開始。36件で実施を確認。】

- 特記仕様書に労働者等(下請け作業員含む)の労働時間等の実態把握の試行である旨を記載し実施を促した事例
【特記仕様書の記載例】

「発注関係事務の運用に関する指針(令和2年1月30日改正)」にて記載されている発注者が取り組むべき事項を踏まえ、本工事は、労働者等(当該現場で働く技術者、技能労働者等(下請けの技能労働者含む))の労働時間等に関し、その実態を把握するために必要な工事日報等の提出を求める試行工事である。

提出を求める対象工種及び提出様式、並びに本試行にかかる費用等は、別途協議の上、決定することとする。

■試行工事(2):労働時間・賃金の確認方法について技術提案を求めた試行工事

- 令和5年度の維持管理工事の発注にて「平常時・緊急時における本工事従事人員(下請け予定企業を含む)の労働時間・賃金の確認方法」を求める工事を、技術提案評価型(S型)方式を用いて発注した事例。
- 3件の工事にて、労働時間・賃金の確認方法の提案があった。

□提案された確認方法

- 労働時間の確認にKY表を用いる事例

労働時間: 元請・下請社員の労働時間は、KY表に労働者の氏名、始業・終業時刻を記載、集計。

賃金: 元請・下請社員の賃金は、賃金支払実績確認表により、本人へ確認。

- 労働時間の確認に36協定を用いる事例

労働時間: 下請会社の社員は、36協定を確認し、作業可能な労働時間の上限を把握。

元請・下請社員の労働時間は、作業日報等を用いて、個別に月単位・年単位で労働時間を集計。法定労働時間・36協定の時間外労働時間を超過していないことを確認。

賃金: 元請社員の賃金は、勤務時間を確認し、賃金計算を実施。

下請社員の賃金は、出勤簿・賃金計算書類を用いて労働日数・労働時間による賃金支払を確認

- 市販されているツールの活用

労働時間: クラウドデータベースを活用し、社員の出退勤時間を把握。把握されたデータは賃金支払にも活用。

賃金: 作業人員の労働時間は毎日の出面を記録。毎月集計し、下請会社への支払代金に反映させる。

労働時間・賃金の把握を試行した工事での意見

1. 労働時間の把握は、手間が掛かるが労働時間を把握することには意味があるとの意見があった。
2. 賃金の把握は、現時点の商習慣では難しいとの意見が多く聞かれた。

労働時間の把握、賃金の把握を試行した現場からの意見

【労働時間の把握】

- (1) 作業データを記録することには意味がある。
- (2) 手間は掛かる。
 - ① 下請会社の協力は得にくい。
 - ② 元請会社がデータ整理(入力含む)する必要がある。
 - ③ 手書きの情報をデータ整理(入力含む)する手間が掛かる。
 - ④ 勤怠記録システムと賃金支払システムが連携されていない等、同じデータを複数回入力する手間が生じている。

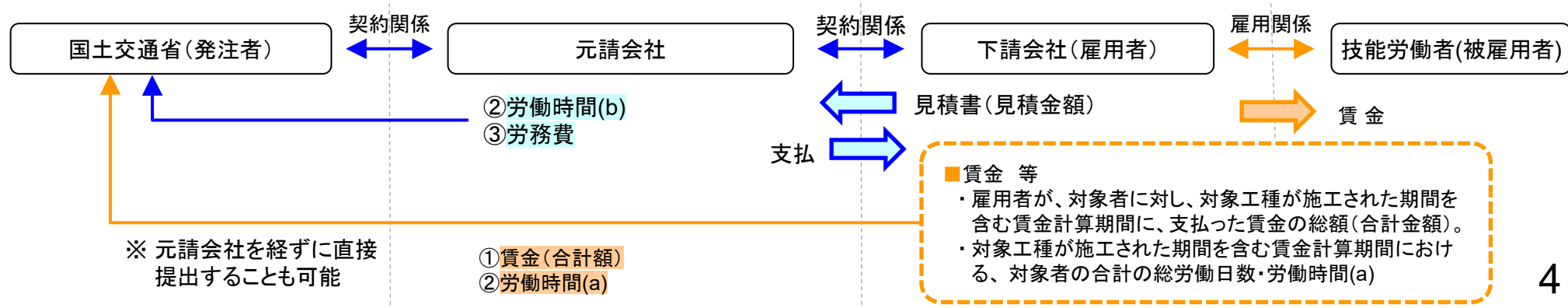
【賃金の把握】

- (3) 下請会社(他社)の社員の賃金を聞く(把握する)ことは、現在の商慣習等では難しい。
 - ⑤ 下請会社の社員の賃金を把握することが、元請会社に義務づけられていたり、把握することが商習慣となっていない。例えば、義務づけされ、そのことが周知されたり、商習慣として確立されたりすれば、把握することへの抵抗はなくなり、把握は可能。
 - ⑥ 現状において、下請会社の賃金を把握しようとする、元下関係に支障が生じる恐れがある。
 - ⑦ 注文者として受注者(下請会社)の社員に対して、支払代金に含まれる労務費について言及することにリスクを感じる。

＜論点1 支払い賃金、労働時間、労務費の把握方法について＞

○ 指針には「下請業者への賃金の支払いや適正な労働時間確保に関し、その実態を把握するよう努める」と記載されている。支払い賃金、労働時間、労務費を下記の内容を基本に、提出するデータ等の詳細は元請会社と協議することによいか。

- 対象工事: 令和7年度は試行工事として実施。試行工事は発注者が指定した工事の内、受注者が希望した場合、対象工事とする。
- 対象工種: 元請会社が選定した工種。(1工種のみを選定することも可能)
- 対象者: 元請会社が選定した対象工種の施工に関わった技能者
- 把握項目: ① 支払い賃金 雇用者が、対象工種の施工に関わった技能者(対象者)に対し、対象工種が施工された期間を含む賃金計算期間(賃金台帳に記載される賃金計算の対象期間)に、支払った賃金の総額(合計金額)。提出は、下請会社から発注者へ直接提出。
- ② 労働時間 試行工事では、下記の(a)及び(b)の労働時間を発注者へ提出する。
- (a) 対象工種が施工された期間を含む賃金計算期間における、対象者の賃金台帳に記載された総労働日数・労働時間の合計。(他の工事現場での労働時間を含む。)提出は、下請会社から発注者へ直接提出。
 - (b) 対象工種を完工するまでに要した、対象者の労働時間。労働時間の把握は把握しやすい方法とする。提出は、元請会社から発注者へ提出。
- ③ 労務費 注文者(1次下請が雇用者の場合は元請会社)が対象工種を完工するために、対象者を雇用している下請会社へ支払った工事費に含まれる労務費。注文者と雇用者との契約に材工分離された見積書・契約書がない場合、契約金額・支払金額とする。提出は、元請会社から発注者へ提出。
- 把握の実施方法: 発注者は、受注者(元請会社、下請会社、対象者を含む)の協力が得られるよう、実施方法等を丁寧に説明する。また、バックデータ等の提供は強制しない。



支払い賃金・労働時間・労務費の把握のイメージについて

【雇用主である下請会社に取りまとめ、発注者へ提出】

①支払い賃金 ②労働時間(a)
(対象者が複数の現場で施工している場合のイメージ)

施工期間 1月15日～3月7日

現場	1月(1/1～1/31)					2月(2/1～2/28)					3月(3/1～3/31)				
	①	②	③	合計	賃金	①	②	③	合計	賃金	①	②	③	合計	賃金
Aさん	1日	14日	3日	18日	45万	10日	4日	6日	20日	45万	2日	9日	9日	20日	45万
Bさん	2日	14日	3日	19日	42万	10日	4日	4日	18日	42万	3日	10日	7日	20日	42万
Cさん	1日	14日	3日	18日	40万	10日	4日	5日	19日	40万	2日	10日	9日	21日	40万
Dさん	1日	14日	3日	18日	38万	10日	4日	5日	19日	40万	2日	9日	10日	21日	44万
Eさん	0日	14日	4日	18日	40万	1日	9日	5日	15日	40万	0日	12日	10日	22日	40万
				91日	205万				91日	207万				104日	211万

支払い賃金 623万 円 : 提出を求める支払賃金 の合計
労働時間 286 人日 : 提出を求める労働時間 の合計

- 現場①: 直轄工事(試行工事の対象現場)
- 現場②: 自治体工事等(試行工事以外)
- 現場③: 民間工事(施行時以外)

計算のイメージ

氏名	賃金 計算期間	労働日数	労働時間数	休日労働 時間数	早出残業 時間数	深夜労働 時間数	基本賃金	所定時間外 割増賃金	通勤 手当	〇〇 手当	計
A	1/1-1/31	18日	144時間				445,000円		5,000円		450,000円
B	1/1-1/31	19日	152時間				415,000円		5,000円		420,000円
C	1/1-1/31	18日	144時間				395,000円		5,000円		400,000円
D	1/1-1/31	18日	144時間				378,000円				378,000円
E	1/1-1/31	18日	144時間				395,000円		5,000円		400,000円
A	2/1-2/28	20日	160時間				445,000円		5,000円		450,000円
B	2/1-2/28	18日	144時間				415,000円		5,000円		420,000円
C	2/1-2/28	19日	152時間				395,000円		5,000円		400,000円
D	2/1-2/28	19日	152時間				399,000円				399,000円
E	2/1-2/28	15日	120時間				395,000円		5,000円		400,000円
A	3/1-3/31	20日	160時間				445,000円		5,000円		450,000円
B	3/1-3/31	20日	160時間				415,000円		5,000円		420,000円
C	3/1-3/31	21日	168時間				395,000円		5,000円		400,000円
D	3/1-3/31	21日	168時間				441,000円				441,000円
E	3/1-3/31	22日	176時間				395,000円		5,000円		400,000円
合計		286日	2,288時間								6,228,000円

賃金台帳例		
氏名	安定太郎	性別 男
賃金計算期間	4/21～5/20	5/21～6/20
労働日数	22日	23日
労働時間数	183.0 時間	196.0 時間
時間外労働時間数	5.0 時間	10.0 時間
休日労働時間数	8.0 時間	0.0 時間
深夜労働時間数	2.0 時間	2.0 時間
基本給	200,000 円	200,000 円
時間外手当	7,500 円	15,000 円
通勤手当	4,000 円	4,000 円
総支給額	211,500 円	219,000 円
雇用保険料	***円	***円
社会保険料	** , ***円	** , ***円
所得税	** , ***円	** , ***円
住民税	* , ***円	* , ***円
控除額計	** , ***円	** , ***円
差引支給額	*** , ***円	*** , ***円

賃金台帳のイメージ(厚労省HPより)

【元請会社に取りまとめ、発注者へ提出】

②労働時間(b)

	1月	2月	3月	
Aさん	7.5時間	70時間	12時間	89.5時間
Bさん	15時間	60時間	18時間	93時間
Cさん	7.5時間	75時間	12時間	94.5時間
Dさん	7.5時間	55時間	12時間	74.5時間
Eさん	0時間	7時間	0時間	7時間
合計	37.5時間	267時間	54時間	358.5時間

労働時間(b)

- :対象者の各月の労働時間.下記の方法を用いて把握、集計する
- ・出退勤データ、・出面表、・KY表、
 - ・工事日報入力システム等

③労務費:元下間の注文書・見積書等により把握

注文書

下請会社 殿

元請会社

別記の工事下請負契約々款に基づいて、下記のとおり注文致しますから、お引き受けの際は、直ちに、別紙の注文請書を提出して下さい。

工 事 名	令和6年度 地区維持工事				
請 負 金 額	工 事 価 格	¥1,260,625			
	消 費 税	¥126,063			
	請 負 金 額	¥1,386,688			
工 事 場 所	地区出張所管内の地区内の国道				
工 事 内 容	別紙内訳書の通り				
工 期	自	令和	6年	9月	1日
	至	令和	7年	3月	31日

工事日報の月集計の事例

日報・月集計

日付

2024/7

建設現場

概要

盛土工V=8,340m3、コンクリートポンプ工A=477m2、逆T掘壁工V=963m3、除開基礎工N=1式、取付掘壁工V=72m3、平張コンクリートA=415m2、プレキャスト型枠L=125m、現場打集水機N=3箇所、管

技能労働者名

使用機械

1 (バックホウ)

2 (バックホウ)

3 (バックホウ)

4 (バックホウ)

5 (バックホウ)

6 (バックホウ)

7 (バックホウ)

8 (バックホウ)

9 (バックホウ)

10 (バックホウ)

11 (バックホウ)

12 (バックホウ)

13 (バックホウ)

14 (バックホウ)

15 (バックホウ)

16 (バックホウ)

17 (バックホウ)

18 (バックホウ)

19 (バックホウ)

20 (バックホウ)

21 (バックホウ)

22 (バックホウ)

23 (バックホウ)

24 (バックホウ)

25 (バックホウ)

26 (バックホウ)

27 (バックホウ)

28 (バックホウ)

29 (バックホウ)

30 (バックホウ)

31 (バックホウ)

32 (バックホウ)

33 (バックホウ)

34 (バックホウ)

35 (バックホウ)

36 (バックホウ)

37 (バックホウ)

38 (バックホウ)

39 (バックホウ)

40 (バックホウ)

41 (バックホウ)

42 (バックホウ)

43 (バックホウ)

44 (バックホウ)

45 (バックホウ)

46 (バックホウ)

47 (バックホウ)

48 (バックホウ)

49 (バックホウ)

50 (バックホウ)

51 (バックホウ)

52 (バックホウ)

53 (バックホウ)

54 (バックホウ)

55 (バックホウ)

56 (バックホウ)

57 (バックホウ)

58 (バックホウ)

59 (バックホウ)

60 (バックホウ)

61 (バックホウ)

62 (バックホウ)

63 (バックホウ)

64 (バックホウ)

65 (バックホウ)

66 (バックホウ)

67 (バックホウ)

68 (バックホウ)

69 (バックホウ)

70 (バックホウ)

71 (バックホウ)

72 (バックホウ)

73 (バックホウ)

74 (バックホウ)

75 (バックホウ)

76 (バックホウ)

77 (バックホウ)

78 (バックホウ)

79 (バックホウ)

80 (バックホウ)

81 (バックホウ)

82 (バックホウ)

83 (バックホウ)

84 (バックホウ)

85 (バックホウ)

86 (バックホウ)

87 (バックホウ)

88 (バックホウ)

89 (バックホウ)

90 (バックホウ)

91 (バックホウ)

92 (バックホウ)

93 (バックホウ)

94 (バックホウ)

95 (バックホウ)

96 (バックホウ)

97 (バックホウ)

98 (バックホウ)

99 (バックホウ)

100 (バックホウ)

101 (バックホウ)

102 (バックホウ)

103 (バックホウ)

104 (バックホウ)

105 (バックホウ)

106 (バックホウ)

107 (バックホウ)

108 (バックホウ)

109 (バックホウ)

110 (バックホウ)

111 (バックホウ)

112 (バックホウ)

113 (バックホウ)

114 (バックホウ)

115 (バックホウ)

116 (バックホウ)

117 (バックホウ)

118 (バックホウ)

119 (バックホウ)

120 (バックホウ)

121 (バックホウ)

122 (バックホウ)

123 (バックホウ)

124 (バックホウ)

125 (バックホウ)

126 (バックホウ)

127 (バックホウ)

128 (バックホウ)

129 (バックホウ)

130 (バックホウ)

131 (バックホウ)

132 (バックホウ)

133 (バックホウ)

134 (バックホウ)

135 (バックホウ)

136 (バックホウ)

137 (バックホウ)

138 (バックホウ)

139 (バックホウ)

140 (バックホウ)

141 (バックホウ)

142 (バックホウ)

143 (バックホウ)

144 (バックホウ)

145 (バックホウ)

146 (バックホウ)

147 (バックホウ)

148 (バックホウ)

149 (バックホウ)

150 (バックホウ)

151 (バックホウ)

152 (バックホウ)

153 (バックホウ)

154 (バックホウ)

155 (バックホウ)

156 (バックホウ)

157 (バックホウ)

158 (バックホウ)

159 (バックホウ)

160 (バックホウ)

161 (バックホウ)

162 (バックホウ)

163 (バックホウ)

164 (バックホウ)

165 (バックホウ)

166 (バックホウ)

167 (バックホウ)

168 (バックホウ)

169 (バックホウ)

170 (バックホウ)

171 (バックホウ)

172 (バックホウ)

173 (バックホウ)

174 (バックホウ)

175 (バックホウ)

176 (バックホウ)

177 (バックホウ)

178 (バックホウ)

179 (バックホウ)

180 (バックホウ)

181 (バックホウ)

182 (バックホウ)

183 (バックホウ)

184 (バックホウ)

185 (バックホウ)

186 (バックホウ)

187 (バックホウ)

188 (バックホウ)

189 (バックホウ)

190 (バックホウ)

191 (バックホウ)

192 (バックホウ)

193 (バックホウ)

194 (バックホウ)

195 (バックホウ)

196 (バックホウ)

197 (バックホウ)

198 (バックホウ)

199 (バックホウ)

200 (バックホウ)

201 (バックホウ)

202 (バックホウ)

203 (バックホウ)

204 (バックホウ)

205 (バックホウ)

206 (バックホウ)

207 (バックホウ)

208 (バックホウ)

209 (バックホウ)

210 (バックホウ)

211 (バックホウ)

212 (バックホウ)

213 (バックホウ)

214 (バックホウ)

215 (バックホウ)

216 (バックホウ)

217 (バックホウ)

218 (バックホウ)

219 (バックホウ)

220 (バックホウ)

221 (バックホウ)

222 (バックホウ)

223 (バックホウ)

224 (バックホウ)

225 (バックホウ)

226 (バックホウ)

227 (バックホウ)

228 (バックホウ)

229 (バックホウ)

230 (バックホウ)

231 (バックホウ)

232 (バックホウ)

233 (バックホウ)

234 (バックホウ)

235 (バックホウ)

236 (バックホウ)

237 (バックホウ)

238 (バックホウ)

239 (バックホウ)

240 (バックホウ)

241 (バックホウ)

242 (バックホウ)

243 (バックホウ)

244 (バックホウ)

245 (バックホウ)

246 (バックホウ)

247 (バックホウ)

248 (バックホウ)

249 (バックホウ)

250 (バックホウ)

251 (バックホウ)

252 (バックホウ)

253 (バックホウ)

254 (バックホウ)

255 (バックホウ)

256 (バックホウ)

257 (バックホウ)

258 (バックホウ)

259 (バックホウ)

260 (バックホウ)

261 (バックホウ)

262 (バックホウ)

263 (バックホウ)

264 (バックホウ)

265 (バックホウ)

266 (バックホウ)

267 (バックホウ)

268 (バックホウ)

269 (バックホウ)

270 (バックホウ)

271 (バックホウ)

272 (バックホウ)

273 (バックホウ)

274 (バックホウ)

275 (バックホウ)

276 (バックホウ)

277 (バックホウ)

278 (バックホウ)

279 (バックホウ)

280 (バックホウ)

281 (バックホウ)

282 (バックホウ)

283 (バックホウ)

284 (バックホウ)

285 (バックホウ)

286 (バックホウ)

287 (バックホウ)

288 (バックホウ)

289 (バックホウ)

290 (バックホウ)

291 (バックホウ)

292 (バックホウ)

293 (バックホウ)

294 (バックホウ)

295 (バックホウ)

296 (バックホウ)

297 (バックホウ)

298 (バックホウ)

299 (バックホウ)

300 (バックホウ)

301 (バックホウ)

302 (バックホウ)

303 (バックホウ)

304 (バックホウ)

305 (バックホウ)

306 (バックホウ)

307 (バックホウ)

308 (バックホウ)

309 (バックホウ)

310 (バックホウ)

311 (バックホウ)

312 (バックホウ)

313 (バックホウ)

314 (バックホウ)

315 (バックホウ)

316 (バックホウ)

317 (バックホウ)

318 (バックホウ)

319 (バックホウ)

320 (バックホウ)

321 (バックホウ)

322 (バックホウ)

323 (バックホウ)

324 (バックホウ)

325 (バックホウ)

326 (バックホウ)

327 (バックホウ)

328 (バックホウ)

329 (バックホウ)

330 (バックホウ)

331 (バックホウ)

332 (バックホウ)

333 (バックホウ)

334 (バックホウ)

335 (バックホウ)

336 (バックホウ)

337 (バックホウ)

338 (バックホウ)

339 (バックホウ)

340 (バックホウ)

341 (バックホウ)

342 (バックホウ)

343 (バックホウ)

344 (バックホウ)

345 (バックホウ)

346 (バックホウ)

347 (バックホウ)

348 (バックホウ)

349 (バックホウ)

350 (バックホウ)

351 (バックホウ)

352 (バックホウ)

353 (バックホウ)

354 (バックホウ)

355 (バックホウ)

356 (バックホウ)

357 (バックホウ)

358 (バックホウ)

359 (バックホウ)

360 (バックホウ)

361 (バックホウ)

362 (バックホウ)

363 (バックホウ)

364 (バックホウ)

365 (バックホウ)

366 (バックホウ)

367 (バックホウ)

368 (バックホウ)

369 (バックホウ)

370 (バックホウ)

371 (バックホウ)

372 (バックホウ)

373 (バックホウ)

374 (バックホウ)

375 (バックホウ)

376 (バックホウ)

377 (バックホウ)

378 (バックホウ)

379 (バックホウ)

380 (バックホウ)

381 (バックホウ)

382 (バックホウ)

383 (バックホウ)

384 (バックホウ)

385 (バックホウ)

386 (バックホウ)

387 (バックホウ)

388 (バックホウ)

389 (バックホウ)

390 (バックホウ)

391 (バックホウ)

392 (バックホウ)

393 (バックホウ)

394 (バックホウ)

395 (バックホウ)

396 (バックホウ)

397 (バックホウ)

398 (バックホウ)

399 (バックホウ)

400 (バックホウ)

401 (バックホウ)

402 (バックホウ)

403 (バックホウ)

404 (バックホウ)

405 (バックホウ)

406 (バックホウ)

407 (バックホウ)

408 (バックホウ)

409 (バックホウ)

410 (バックホウ)

411 (バックホウ)

412 (バックホウ)

413 (バックホウ)

414 (バックホウ)

415 (バックホウ)

416 (バックホウ)

417 (バックホウ)

418 (バックホウ)

419 (バックホウ)

420 (バックホウ)

421 (バックホウ)

422 (バックホウ)

423 (バックホウ)

424 (バックホウ)

425 (バックホウ)

426 (バックホウ)

427 (バックホウ)

428 (バックホウ)

429 (バックホウ)

430 (バックホウ)

431 (バックホウ)

432 (バックホウ)

433 (バックホウ)

434 (バックホウ)

435 (バックホウ)

436 (バックホウ)

437 (バックホウ)

438 (バックホウ)

439 (バックホウ)

440 (バックホウ)

441 (バックホウ)

442 (バックホウ)

443 (バックホウ)

444 (バックホウ)

445 (バックホウ)

446 (バックホウ)

447 (バックホウ)

448 (バックホウ)

449 (バックホウ)

450 (バックホウ)

451 (バックホウ)

452 (バックホウ)

453 (バックホウ)

454 (バックホウ)

455 (バックホウ)

456 (バックホウ)

457 (バックホウ)

458 (バックホウ)

459 (バックホウ)

460 (バックホウ)

461 (バックホウ)

462 (バックホウ)

463 (バックホウ)

464 (バックホウ)

465 (バックホウ)

466 (バックホウ)

467 (バックホウ)

468 (バックホウ)

469 (バックホウ)

470 (バックホウ)

471 (バックホウ)

472 (バックホウ)

473 (バックホウ)

474 (バックホウ)

475 (バックホウ)

476 (バックホウ)

477 (バックホウ)

478 (バックホウ)

479 (バックホウ)

480 (バックホウ)

481 (バックホウ)

482 (バックホウ)

483 (バックホウ)

484 (バックホウ)

485 (バックホウ)

486 (バックホウ)

487 (バックホウ)

488 (バックホウ)

489 (バックホウ)

490 (バックホウ)

491 (バックホウ)

492 (バックホウ)

493 (バックホウ)

494 (バックホウ)

495 (バックホウ)

496 (バックホウ)

497 (バックホウ)

498 (バックホウ)

499 (バックホウ)

500 (バックホウ)

501 (バックホウ)

502 (バックホウ)

503 (バックホウ)

504 (バックホウ)

505 (バックホウ)

506 (バックホウ)

507 (バックホウ)

508 (バックホウ)

509 (バックホウ)

510 (バックホウ)

511 (バックホウ)

512 (バックホウ)

513 (バックホウ)

514 (バックホウ)

515 (バックホウ)

516 (バックホウ)

517 (バックホウ)

518 (バックホウ)

519 (バックホウ)

520 (バックホウ)

521 (バックホウ)

522 (バックホウ)

523 (バックホウ)

524 (バックホウ)

525 (バックホウ)

526 (バックホウ)

527 (バックホウ)

528 (バックホウ)

529 (バックホウ)

530 (バックホウ)

531 (バックホウ)

532 (バックホウ)

533 (バックホウ)

534 (バックホウ)

535 (バックホウ)

536 (バックホウ)

537 (バックホウ)

538 (バックホウ)

539 (バックホウ)

540 (バックホウ)

541 (バックホウ)

542 (バックホウ)

543 (バックホウ)

544 (バックホウ)

545 (バックホウ)

546 (バックホウ)

547 (バックホウ)

548 (バックホウ)

549 (バックホウ)

550 (バックホウ)

551 (バックホウ)

552 (バックホウ)

553 (バックホウ)

554 (バックホウ)

555 (バックホウ)

556 (バックホウ)

557 (バックホウ)

558 (バックホウ)

559 (バックホウ)

560 (バックホウ)

561 (バックホウ)

562 (バックホウ)

563 (バックホウ)

564 (バックホウ)

565 (バックホウ)

566 (バックホウ)

567 (バックホウ)

568 (バックホウ)

569 (バックホウ)

570 (バックホウ)

571 (バックホウ)

572 (バックホウ)

573 (バックホウ)

574 (バックホウ)

575 (バックホウ)

576 (バックホウ)

577 (バックホウ)

578 (バックホウ)

579 (バックホウ)

580 (バックホウ)

581 (バックホウ)

582 (バックホウ)

583 (バックホウ)

584 (バックホウ)

585 (バックホウ)

586 (バックホウ)

587 (バックホウ)

588 (バックホウ)

589 (バックホウ)

590 (バックホウ)

591 (バックホウ)

592 (バックホウ)

593 (バックホウ)

594 (バックホウ)

595 (バックホウ)

596 (バックホウ)

597 (バックホウ)

598 (バックホウ)

599 (バックホウ)

600 (バックホウ)

601 (バックホウ)

602 (バックホウ)

603 (バックホウ)

604 (バックホウ)

605 (バックホウ)

606 (バックホウ)

607 (バックホウ)

608 (バックホウ)

609 (バックホウ)

610 (バックホウ)

611 (バックホウ)

612 (バックホウ)

613 (バックホウ)

614 (バックホウ)

615 (バックホウ)

616 (バックホウ)

617 (バックホウ)

618 (バックホウ)

619 (バックホウ)

620 (バックホウ)

621 (バックホウ)

622 (バックホウ)

623 (バックホウ)

624 (バックホウ)

625 (バックホウ)

626 (バックホウ)

627 (バックホウ)

628 (バックホウ)

629 (バックホウ)

630 (バックホウ)

631 (バックホウ)

632 (バックホウ)

633 (バックホウ)

634 (バックホウ)

635 (バックホウ)

636 (バックホウ)

637 (バックホウ)

638 (バックホウ)

639 (バックホウ)

640 (バックホウ)

641 (バックホウ)

642 (バックホウ)

643 (バックホウ)

644 (バックホウ)

645 (バックホウ)

646 (バックホウ)

647 (バックホウ)

648 (バックホウ)

649 (バックホウ)

650 (バックホウ)

651 (バックホウ)

652 (バックホウ)

653 (バックホウ)

654 (バックホウ)

655 (バックホウ)

656 (バックホウ)

657 (バックホウ)

658 (バックホウ)

659 (バックホウ)

660 (バックホウ)

661 (バックホウ)

662 (バックホウ)

663 (バックホウ)

664 (バックホウ)

665 (バックホウ)

666 (バックホウ)

667 (バックホウ)

668 (バックホウ)

669 (バックホウ)

670 (バックホウ)

671 (バックホウ)

672 (バックホウ)

673 (バックホウ)

674 (バックホウ)

675 (バックホウ)

676 (バックホウ)

677 (バックホウ)

678 (バックホウ)

679 (バックホウ)

680 (バックホウ)

681 (バックホウ)

682 (バックホウ)

683 (バックホウ)

684 (バックホウ)

685 (バックホウ)

686 (バックホウ)

687 (バックホウ)

688 (バックホウ)

689 (バックホウ)

690 (バックホウ)

691 (バックホウ)

692 (バックホウ)

693 (バックホウ)

694 (バックホウ)

695 (バックホウ)

696 (バックホウ)

697 (バックホウ)

698 (バックホウ)

699 (バックホウ)

700 (バックホウ)

701 (バックホウ)

702 (バックホウ)

703 (バックホウ)

704 (バックホウ)

705 (バックホウ)

706 (バックホウ)

707 (バックホウ)

708 (バックホウ)

709 (バックホウ)

710 (バックホウ)

711 (バックホウ)

712 (バックホウ)

713 (バックホウ)

714 (バックホウ)

715 (バックホウ)

716 (バックホウ)

717 (バックホウ)

718 (バックホウ)

719 (バックホウ)

720 (バックホウ)

721 (バックホウ)

722 (バックホウ)

723 (バックホウ)

724 (バックホウ)

725 (バックホウ)

726 (バックホウ)

727 (バックホウ)

728 (バックホウ)

729 (バックホウ)

730 (バックホウ)

731 (バックホウ)

732 (バックホウ)

733 (バックホウ)

734 (バックホウ)

735 (バックホウ)

736 (バックホウ)

737 (バックホウ)

738 (バックホウ)

739 (バックホウ)

740 (バックホウ)

741 (バックホウ)

742 (バックホウ)

743 (バックホウ)

744 (バックホウ)

745 (バックホウ)

746 (バックホウ)

747 (バックホウ)

748 (バックホウ)

749 (バックホウ)

750 (バックホウ)

751 (バックホウ)

752 (バックホウ)

753 (バックホウ)

754 (バックホウ)

755 (バックホウ)

756 (バックホウ)

757 (バックホウ)

758 (バックホウ)

759 (バックホウ)

760 (バックホウ)

761 (バックホウ)

762 (バックホウ)

763 (バックホウ)

764 (バックホウ)

765 (バックホウ)

766 (バックホウ)

767 (バックホウ)

768 (バックホウ)

769 (バックホウ)

770 (バックホウ)

771 (バックホウ)

772 (バックホウ)

773 (バックホウ)

774 (バックホウ)

775 (バックホウ)

776 (バックホウ)

777 (バックホウ)

778 (バックホウ)

779 (バックホウ)

780 (バックホウ)

781 (バックホウ)

782 (バックホウ)

783 (バックホウ)

784 (バックホウ)

785 (バックホウ)

786 (バックホウ)

787 (バックホウ)

788 (バックホウ)

789 (バックホウ)

790 (バックホウ)

791 (バックホウ)

792 (バックホウ)

793 (バックホウ)

794 (バックホウ)

795 (バックホウ)

796 (バックホウ)

797 (バックホウ)

798 (バックホウ)

799 (バックホウ)

800 (バックホウ)

801 (バックホウ)

802 (バックホウ)

803 (バックホウ)

804 (バックホウ)

805 (バックホウ)

806 (バックホウ)

807 (バックホウ)

808 (バックホウ)

809 (バックホウ)

810 (バックホウ)

811 (バックホウ)

812 (バックホウ)

813 (バックホウ)

814 (バックホウ)

815 (バックホウ)

816 (バックホウ)

817 (バックホウ)

818 (バックホウ)

819 (バックホウ)

820 (バックホウ)

821 (バックホウ)

822 (バックホウ)

823 (バックホウ)

824 (バックホウ)

825 (バックホウ)

826 (バックホウ)

827 (バックホウ)

828 (バックホウ)

829 (バックホウ)

830 (バックホウ)

831 (バックホウ)

832 (バックホウ)

833 (バックホウ)

834 (バックホウ)

835 (バックホウ)

836 (バックホウ)

837 (バックホウ)

838 (バックホウ)

839 (バックホウ)

840 (バックホウ)

841 (バックホウ)

842 (バックホウ)

843 (バックホウ)

844 (バックホウ)

845 (バックホウ)

846 (バックホウ)

847 (バックホウ)

848 (バックホウ)

849 (バックホウ)

850 (バックホウ)

851 (バックホウ)

852 (バックホウ)

853 (バックホウ)

854 (バックホウ)

855 (バックホウ)

856 (バックホウ)

857 (バックホウ)

858 (バックホウ)

859 (バックホウ)

860 (バックホウ)

861 (バックホウ)

862 (バックホウ)

863 (バックホウ)

864 (バックホウ)

865 (バックホウ)

866 (バックホウ)

867 (バックホウ)

868 (バックホウ)

869 (バックホウ)

870 (バックホウ)

871 (バックホウ)

872 (バックホウ)

873 (バックホウ)

874 (バックホウ)

875 (バックホウ)

876 (バックホウ)

877 (バックホウ)

878 (バックホウ)

879 (バックホウ)

880 (バックホウ)

881 (バックホウ)

882 (バックホウ)

883 (バックホウ)

884 (バックホウ)

885 (バックホウ)

886 (バックホウ)

887 (バックホウ)

888 (バックホウ)

889 (バックホウ)

890 (バックホウ)

891 (バックホウ)

892 (バックホウ)

893 (バックホウ)

894 (バックホウ)

895 (バックホウ)

896 (バックホウ)

897 (バックホウ)

898 (バックホウ)

899 (バックホウ)

900 (バックホウ)

901 (バックホウ)

902 (バックホウ)

903 (バックホウ)

904 (バックホウ)

905 (バックホウ)

906 (バックホウ)

907 (バックホウ)

908 (バックホウ)

909 (バックホウ)

910 (バックホウ)

911 (バックホウ)

912 (バックホウ)

913 (バックホウ)

914 (バックホウ)

915 (バックホウ)

916 (バックホウ)

917 (バックホウ)

918 (バックホウ)

919 (バックホウ)

920 (バックホウ)

921 (バックホウ)

922 (バックホウ)

923 (バックホウ)

924 (バックホウ)

925 (バックホウ)

926 (バックホウ)

927 (バックホウ)

928 (バックホウ)

929 (バックホウ)

930 (バックホウ)

931 (バックホウ)

932 (バックホウ)

933 (バックホウ)

934 (バックホウ)

935 (バックホウ)

936 (バックホウ)

937 (バックホウ)

938 (バックホウ)

939 (バックホウ)

940 (バックホウ)

941 (バックホウ)

942 (バックホウ)

943 (バックホウ)

944 (バックホウ)

945 (バックホウ)

946 (バックホウ)

947 (バックホウ)

948 (バックホウ)

949 (バックホウ)

950 (バックホウ)

951 (バックホウ)

952 (バックホウ)

953 (バックホウ)

954 (バックホウ)

955 (バックホウ)

956 (バックホウ)

957 (バックホウ)

958 (バックホウ)

959 (バックホウ)

960 (バックホウ)

961 (バックホウ)

962 (バックホウ)

963 (バックホウ)

964 (バックホウ)

965 (バックホウ)

966 (バックホウ)

967 (バックホウ)

968 (バックホウ)

969 (バックホウ)

970 (バックホウ)

971 (バックホウ)

972 (バックホウ)

973 (バックホウ)

974 (バックホウ)

975 (バックホウ)

976 (バックホウ)

977 (バックホウ)

978 (バックホウ)

979 (バックホウ)

980 (バックホウ)

981 (バックホウ)

982 (バックホウ)

983 (バックホウ)

984 (バックホウ)

985 (バックホウ)

986 (バックホウ)

987 (バックホウ)

988 (バックホウ)

989 (バックホウ)

990 (バックホウ)

991 (バックホウ)

992 (バックホウ)

993 (バックホウ)

994 (バックホウ)

995 (バックホウ)

996 (バックホウ)

997 (バックホウ)

998 (バックホウ)

999 (バックホウ)

1000 (バックホウ)

資料材料

RC=40

21.8-40N

24-12-20N

単位

t

m3

m3

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

仕事内容

見積書

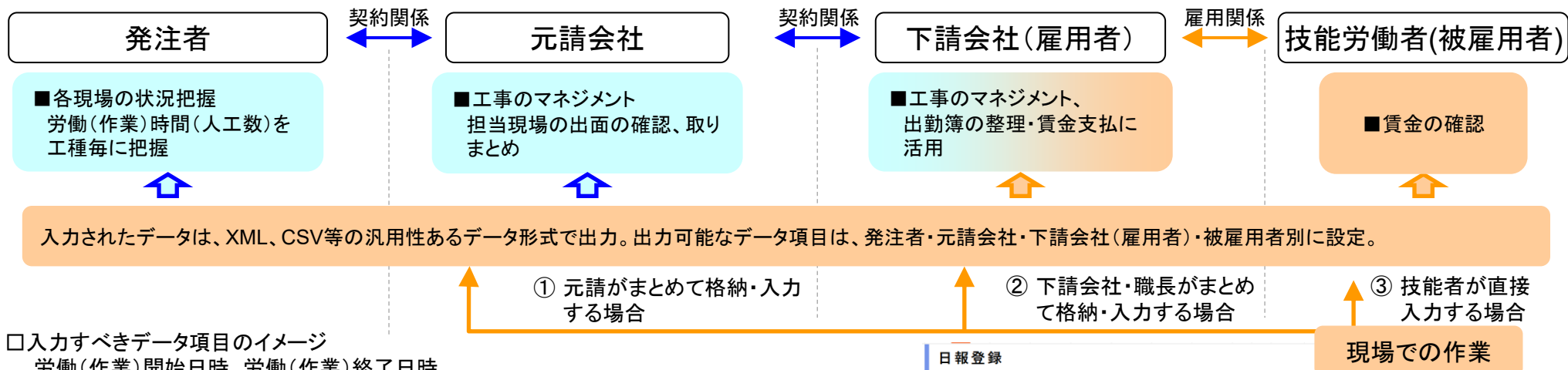
工 種	種 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
施設補修工	施設補修	普通作業員	人	50	19,570	978,500	
		トラック 2t積	日	25	1,500	37,500	
	経費		式	1		97,850	
	法定福利費		式	1		146,775	
合計						1,260,625	

論点2:労働時間等のデータ共有方法について

<論点2 労働時間等のデータ共有方法について>

- 発注職員の育成・確保が課題となっており、受発注者双方の効率的な共有・把握・確認が必要となる。
- DX、ICT技術の活用を前提にユーザーインターフェイスを考慮した使いやすいシステムへの改良が、民間主導で継続的に実施される仕組みづくりと合わせ、データ共有システムの開発に国土交通省も関わるべきではないか。

■ユーザーインターフェイスを考慮したシステムのイメージ



□入力すべきデータ項目のイメージ

労働(作業)開始日時、労働(作業)終了日時
作業現場(工事名)、作業内容・作業工種、
技能者名(アダナ、イニシャル、番号・記号等も可能)
(新たに必要となる項目を追加可能な機能を付与)

■試験運用されている「工事日報入力システム」を活用し、下記について検討を実施する

- ・入力すべきデータ項目
- ・汎用性のある出力形式
- ・官民の役割分担

例：発注者が利用するインターフェースとデータ共有システム

(データの標準化を含む)は発注者が開発

：受注者側が利用するインターフェースの開発は民間事業者が主導的に開発

日報登録

Step1.日報情報を入力して下さい

過去の日報を複写して登録

作業・終了(帰宅)時間の一括登録・修正

工事	A高層地下部工事
区分	作業 始 休 終 (帰宅)
日付	2025年01月26日 (日)
時刻	11:45
作業	3020 掘削 m3
施工量	m3
備考	
選択	個人別 現場組織別

①時刻 (15分単位で選択)

②作業選択肢※工事毎に設定

- 3020 掘削 m3
- 3021 鉄筋 t
- 3022 型枠 m2
- 3023 足場 m2
- 3024 コンクリート打設 m3

③作業員※工事ごとに設定

名前	職階	生年月日	性別	種別	現場組織
国総 土太郎	職長	1975/05/12	男性	元請	国総建設(土工)※元請け
国総 土二郎	班員	1975/05/12	男性	元請	国総建設(土工)※元請け
国総 土三郎	班員	1975/05/12	男性	元請	国総建設(土工)※元請け
筑鉄 太郎	職長	1975/05/12	男性	下請	筑鉄工業 ※一次下請け
筑鉄 二郎	班員	1975/05/12	男性	下請	筑鉄工業 ※一次下請け
筑鉄 三郎	班員	1975/05/12	男性	下請	筑鉄工業 ※一次下請け



< 論点3:実態把握により賃金・労務費が確保される競争環境の実現について >

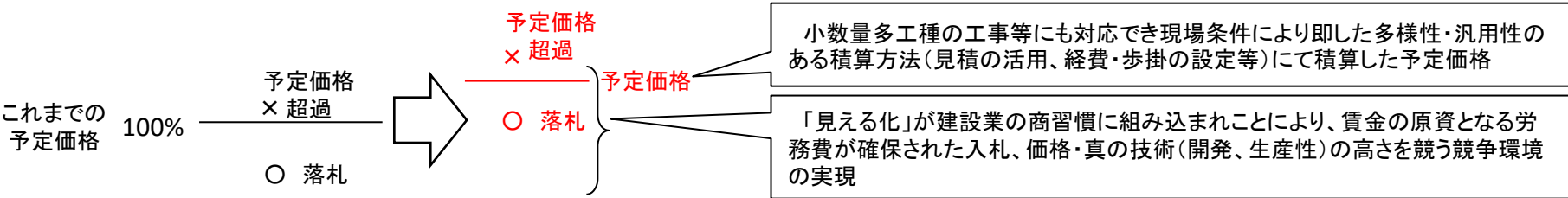
1. 発注者が支払い賃金、労働時間、労務費を把握することで、受発注者間での「見える化」が建設業の商習慣に組み込まれると、労務費を下げた場合、「賃金単価を下げた」のか「生産性を上げた」のかが、「見える化」されるのではないかと。結果として、賃金を原資とした(賃金単価を下げる)低価格競争が発生しづらくなる(健全な競争環境)のではないかと。

$$\text{労務費(円)} = \text{賃金単価} \times \text{総労働時間} = \text{賃金単価} \times \frac{1}{\text{生産性}} \times \text{施工量}$$

$$\text{生産性} = \frac{\text{施工量}}{\text{総労働時間}} \rightarrow \text{総労働時間} = \frac{1}{\text{生産性}} \times \text{施工量}$$

2. その結果、入札等において賃金の原資となる労務費が確保された上で、価格、真の技術(開発、生産性)の高さを競うという競争の健全性が高まるのではないかと。
3. 一方、インフラメンテナンスの重要性が指摘される中、施工数量が小さく工種が多い(小数量多工種)維持管理等の予定価格(労務費、経費)が実態と合わず、低い価格で入札せざる得ない(労務費等が確保できない価格での入札)という声がある。
4. 将来像として、支払い賃金等の実態把握、すなわち「見える化」をすすめ、あわせて、維持管理等の小数量多工種の工事等にも対応できる、現場条件により即した多様性・汎用性のある積算方法(見積の活用、経費・歩掛の設定等)での積算により、賃金の原資となる労務費が確保された入札等が期待されるとともに、価格、真の技術(開発、生産性)の高さを競う健全な競争環境の実現を目指すべきではないかと。

「見える化」が建設業の商習慣に組み込まれ、健全な競争環境が確保され、
価格、真の技術(開発、生産性)の高さを入札で競う建設生産システムのイメージ



- 運用指針に規定されている「受注者の協力の下、下請業者への賃金の支払いや適正な労働時間確保に関し、その実態を把握するよう努める」ため下記の論点等について、ご議論いただきたい
- 1. 指針には「下請業者への賃金の支払いや適正な労働時間確保に関し、その実態を把握するよう努める」と記載されている。支払い賃金、労働時間、労務費を4～6頁に記載した内容を基本に、提出するデータ等の詳細は元請会社と協議することによいか。
- 2. 労働時間等のデータ共有方法について、DX、ICT技術の活用を前提にユーザーインターフェイスを考慮した使いやすいシステムへの改良が、民間主導で継続的に実施される仕組みづくりと合わせ、データ共有システムの開発に国土交通省も関わるべきではないか。
- 3. 実態把握により賃金・労務費が確保される競争環境について、8頁に記載した価格、真の技術（開発、生産性）の高さを競う競争環境の実現を目指すことによいか。

参考資料

労働時間の確認した事例

1. 労働時間を把握することで、物的労働生産性を定量的に把握することを試行した工事では、施工方法の違いにより生産性に差が生じることを定量的に把握できた。
2. 現場での工夫（施工機械の違い等）が生産性に与える効果を容易に定量化できると、現場での工夫が進み、結果、生産性の向上につながる可能性がある。

○物的労働生産性の比較（ラフター専任オペを含む）

項目	型枠工			鉄筋工			足場工			支保工		
	生産量 (m2)	労働投入量 (h)	労働生産性 (m2/h)	生産量 (t)	労働投入量 (h)	労働生産性 (t/h)	生産量 (掛m2)	労働投入量 (h)	労働生産性 (掛m2/h)	生産量 (空m3)	労働投入量 (h)	労働生産性 (空m3/h)
ジブクレーン使用	195.1	203.5	0.96	33.9	390.5	0.087	236	38.5	6.13	52	17.5	2.97
ラフタークレーン使用	125.5	182.0	0.69	12.7	238.0	0.053	145	45.5	3.19	25	14	1.79
※()内 クレーンオペレート時間		(24.5)			(49.0)			(10.5)			(3.5)	
差			0.27			0.034			2.94			1.18
生産性費率(対ラフター)		向上率	1.39		向上率	1.64		向上率	1.92		向上率	1.66

○物的労働生産性の比較（ラフター専任オペを含まない）

項目	型枠工			鉄筋工			足場工			支保工		
	生産量 (m2)	労働投入量 (h)	労働生産性 (m2/h)	生産量 (t)	労働投入量 (h)	労働生産性 (t/h)	生産量 (掛m2)	労働投入量 (h)	労働生産性 (掛m2/h)	生産量 (空m3)	労働投入量 (h)	労働生産性 (空m3/h)
ジブクレーン使用	195.1	203.5	0.96	33.9	390.5	0.087	236	38.5	6.13	52	17.5	2.97
ラフタークレーン使用	125.5	157.5	0.80	12.7	189.0	0.067	145	35.0	4.14	25	10.5	2.38
差			0.16			0.02			1.99			0.59
生産性費率(対ラフター)		向上率	1.20		向上率	1.28		向上率	1.48		向上率	1.25

様式第20号（第55条）

賃金台帳	賃金計算期間		分	分	分	分	分	分	分	氏名	
	労働日数	日	日	日	日	日	日	日	日		
	労働時間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間		
	休日労働時間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間		
	早出残業時間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間		
	深夜労働時間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間		
	基本賃金	円	円	円	円	円	円	円	円		
	所定時間外割増賃金	円	円	円	円	円	円	円	円		
	手当	手当	円	円	円	円	円	円	円		円
		手当	円	円	円	円	円	円	円		円
		手当	円	円	円	円	円	円	円		円
		手当	円	円	円	円	円	円	円	円	
			円	円	円	円	円	円	円	円	
	小計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	性別	
	(常時使用される労働者に対するもの)	非課税分賃金額	円	円	円	円	円	円	円	円	所属
		臨時の給与	円	円	円	円	円	円	円	円	
		賞与	円	円	円	円	円	円	円	円	
		合計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	
		社会保険料控除	円	円	円	円	円	円	円	円	
		健康保険	円	円	円	円	円	円	円	円	職名
厚生年金・保険		円	円	円	円	円	円	円	円		
雇用保険		円	円	円	円	円	円	円	円		
小計		0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円		
差引残		0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円		
控除金	所得税	円	円	円	円	円	円	円	円		
	市町村民税	円	円	円	円	円	円	円	円		
		円	円	円	円	円	円	円	円		
	小計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円		
実物給与	円	円	円	円	円	円	円	円			
差引支払金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円			
領収	印	月 日	印	月 日	印	月 日	印	月 日		印	